

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
家族援助論		相良 亜希	講義	2	前期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	保育士資格必修			
学習目標	子育て家庭を対象とする家族援助に関わる理念、技術、法・制度を理解し、家族援助において保育者に求められる役割を考察することで、家族全体を視野にいたした保育を実践するための基礎となる物の見方を身につける。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	なぜ「家族援助」なのか	家族援助の必要性、意義、家族援助と子育て支援の関係			
2	家族とは何か	家族の定義・形態、家族の変化、家族の機能			
3	現代社会における家族	家族を取り巻く社会の変化			
4	家族が抱える子育てに関する問題	乳幼児・学童・思春期の子どもと家族の課題（育児不安、虐待など）			
5	世界の子育て事情	アメリカ、カナダ、スウェーデン、フランスでの子育ての現状と支援			
6	援助とは何か	援助の定義、家族援助の理念、家族援助の技術			
7	保育士による家族援助	保育士の役割、保育士による家族援助の形態			
8	保育所を利用する親への援助（1）	「聴く」ための技法（傾聴、ペーシング）			
9	保育所を利用する親への援助（2）	「母親との会話」から学ぶ実践的な応答の仕方			
10	保育所を利用する親への援助（3）	事例への対応に関する発表と検討			
11	地域の子育て家庭への援助（1）	支援の種類、子育て支援マップづくり			
12	地域の子育て家庭への援助（2）	子育て支援マップの発表と検討			
13	家族援助に関わる法・制度	子育て支援や少子化対策に関わる法令および施策（エンゼルプランなど）			
14	子どもと家族を支える機関や人	子育て支援システム、子育て支援ネットワーク 各種支援機関・団体との連携			
15	これからの家族援助	今後の家族援助の展望とそこにおいて求められる保育者の役割			
参 考 書	石川洋子「子育て支援カウンセリングー幼稚園・保育所で行う保護者の心のサポート」図書文化社 2008 子育て支援者コンピテンシー研究会「育つ・つながる子育て支援」チャイルド社 2009				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	グループでの討議を適宜とりいれるので、討議に向けての準備（授業時間外での自己学習）を含め、積極的に参加すること。				
評価の方法と時期	期末試験における筆記試験と、グループ討議への参加状況及び出席状況で総合的に判定する。				